

ふくしま仙台サロン 2019 年度のあゆみ

東北圏地域づくりコンソーシアムでは、福島県から宮城県内に避難された皆さんが日常的に交流を深めることができるよう、誰でも気軽に参加できる場「ふくしま仙台駅前サロン」を 2018 年 4 月に始めました。2019 年度も「ふくしま仙台サロン」として引き続き開催、サロンの回数は 11 回、加えて参加者が自発的に集まるミニサロンが 6 回開催され計 17 回、参加者数は延べ 222 人となりました。

作戦会議

2019.04.10
2019.08.21
2020.03.18

ふくしま仙台サロン・お出かけサロンの企画は、参加者と一緒「作戦会議」をして決めています。今年度の作戦会議はサロンの中で開催。企画のアイデアを出し合い、実現につなげました。

さらに今年度からは、サロン活動を自分たちで続けていくための仕組みとして各サロンに「当番」を決め、材料の買い出し等の事前準備や、サロン当日の準備・受付等を一緒にいただくようにしました。



2019.04.10

白石川公園でお花見会 & 作戦会議

「白石川堤一目千本桜」が咲き誇る白石川河川公園で、“平成最後”のお花見を開催。参加者は桜並木を愛でながら、新たな時代に思いを馳せていました。当日は、テレビや新聞の取材がありました。

お花見の後は室内へ移動し、食事をしながら「作戦会議」を開催しました。



ちぎり絵教室

2019.04.24

昨年度 3 回開催した「ちぎり絵教室」を今年度も 1 回開催しました。

浪江町出身で震災時は南相馬市小高区にお住まいだった猪狩良子さん（今は宮城県内在住）が先生です。参加者は、ハガキやうちわに新聞紙をちぎって貼り、思い思いの作品を完成させていました。



昨年度のサロンの最終回で、それぞれの趣味の作品を展示してお互いに鑑賞する「作品展」を行いました。その際、浪江町にお住まいだった鈴木啓子さんが展示した「一閑張り」に参加者の多くが興味を抱き、「ぜひ教えてほしい。」との声が多かったことから、今年度、鈴木啓子さんを先生に 3 回開催しました。

回を重ねるごとに参加者の腕も上達。ランチの時間も惜しんで熱心に作業をする方もいました。

サロンの時間内で作り終わらなかった参加者が後日集まって続きをする「ミニサロン」を合計 6 回開催しました。少人数ならではの話にも花が咲きました。



一閑張り教室

2019.05.15
2019.07.24
2020.01.29

お茶っこのみ&料理

2019.06.12
2020.01.08
2020.02.26

手打ちそば会食/粕汁作り & 新年会/仙台せり鍋作り

6 月はそば打ちが趣味の浪江町民、安倍一夫さんを講師に迎えて開催。1 月は浪江町から山形県長井市に移転している「鈴木酒造店長井蔵」より頂いた酒粕を使って、鮭の粕汁とこの炊き込みご飯を調理し、新年会。2 月は仙台の「せり鍋」ブームの立役者でせり農家の三浦隆弘さんを講師に、せりの栽培について学んだ後、せり鍋を調理しました。



2019.08.21 残暑払い&作戦会議

「サッポロビール仙台ビール園」で暑気払い。参加者により都合の良い時間が分かれるため、「昼の部」と「夜の部」の二部形式で開催しました。

ビールやジンギスカンに舌鼓を打った後は、「作戦会議」を実施。ビールが潤滑油となったのか、話し合いはいつも以上に白熱し、幅広い意見が出されていました。



2019.12.04 クリスマスリース作り

「つなげよう花の心」実行委員会の先生方のご支援により毎年開催してきた「クリスマスリース作り」を今年も行いました。常連の方は慣れた手つきで、初めての方はツルを編むのに悪戦苦闘しながらも、それぞれ個性的なリースが完成しました。



今年度最後のサロンとして 1 年間のサロンを振り返る「スライド上映会」を行い、来年度のサロンやお出かけサロン、広域交流会の内容について話し合いました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため、テーブルやイス等の除菌を行い、参加者は距離を置いて着席。マスク着用、手の消毒をこまめに行なう開催となりました。

およそ 1 年前に実施した「みそ作り体験」サロンで作った味噌が完成してきたので、参加者にお渡ししました。

2020.03.18 スライド上映会&ランチ会

～ 1 年間の振り返り・次年度に向けて～



このサロンは、独立行政法人福祉医療機構（WAM）による「2019 年度社会福祉振興助成事業」の助成を受けて開催しました。